

令和1年12月22日付・山陰中央新報

## 県立大、松江南高 円滑交流へ協定

教育実習や講義参加

教員や子どもたちが連携して魅力ある学びの場をつくらうと、県立大（松江市浜乃木7丁目）と松江南高（同市八雲台1丁目）がこのほど、高大連携協定を締結した。県立大生の同校での教育実習や、高校生の大学講義への参加などを予定している。

両校は以前から、県立大の教員による高校への出前講座や、体育館やテニスコートなど施設の相互利用を進めており、より円滑な交流を図ろうと協定を結んだ。

同大であった締結式で松江南高校の津森敬次校長（59）は「大学と協力し、生徒に多様な学びの場を提供していく」とし、県立大の清原正義理事長（72）は「両校の絆を強め、地域を支える人材を育成したい」と意気込んだ。（坂本彩子）

# 公園や広場 遊び場を紹介

# 乃木っ子外で駆け回って

通勤族の家庭が多い松江市乃木地区で、子どもたちや保護者に外遊びが楽しめる場所を知ってもらおうと、県立大短期大学部（松江市浜乃木7丁目）保育学科2年生6人が、公園や広場など遊び場11カ所をまとめた「のぎっ子いきいきあそびマップ」を製作している。1月に乃木公民館などに配布し、子どもたちの歓声が響くにぎやかな地区となることを思い描く。

（坂本彩子）

## 松江 県立大短大生がマップ



地域課題解決のために取り組んだ卒業研究の一環。学生たちは9月に地区内の保育園長や公民館長にインタビューし、転居してきた家族が多く住む地域事情や、昔からある公園や広場の存在を知るきっかけが少なく、子どもたちが駆け回る姿をあまり見掛けないという現状を知った。

外遊びの重要性を広めようとマップを作成を決め、地区内の保護者に、どんな情報があれば使いやすいかなどを尋ねた。要望のあったトイレや駐車場、水飲み場の有無などを調べ、公園や広場の写真を自分たちで撮影し、どんな遊具があるか一目で分かるよう工夫した。

三浦優里さん(20)は「外遊びの魅力が伝わるきっかけになればうれしい。マップに載せた公園を制覇してほしい」と笑顔で話した。マップは千部製作する。

マップの改善点について話し合う学生たち

インドネシアでは誕生日などお祝いのとき、祝ってもら側が日頃お世話になっている人をもてなす。これは、いいことがあると人に分け与える習慣に基づく。家でごちそうを振る舞ったり、職場で箱詰めのお菓子などを配ったりする。

クリスマスは日本では誰もが楽し

### インドネシア人

## 祝われる側がもてなす

むイベントだが、イスラム教徒が多いインドネシア人からすると、クリスマスはあくまで宗教行事で、キリスト教徒しか祝わない。

新年を迎えるときは、カウントダウンに合わせて町で打ち上げ花火を上げたり、子どもが手持ちの花火を楽しんだりする。またトロンベツと呼ばれる笛を鳴らす人もおり、にぎやかになる。

(鳥根県立大・塩谷もも准教授、談)

### 新年のあいさつ

(ポ) あけましておめでとう

**Feliz Ano Novo**  
フェリスアノノヴォ

(中) あけましておめでとう

**元旦快乐**  
ユエンダンクワイラー

(ハ) あけましておめでとう

**Chúc mừng năm mới**  
チュックムンナムモイ

(イ) あけましておめでとう

**Selamat tahun baru.**  
セラマツ タウン バル

(タ) あけましておめでとう

**Manigong bagong taon**  
マニゴン バゴン タオン

※(ポ)…ポルトガル語、(中)…中国語、  
(ハ)…ベトナム語、(イ)…インドネシア語、  
(タ)…タガログ語

(イラスト・たかはしちかえ)



～山陰で暮らそう～

## 多言語で話したい!



### あけましておめでとう

2020年まで1週間を切った。年が変わった時に必ず発するのが「あけましておめでとう」のフレーズ。ぜひ覚えて、出身国の人や母国語で新年のあいさつを交わしてみよう。日本は元日から元日にかけて除夜の鐘が鳴り、長期休暇になる各国の重要な祭日や行事は1月に紹介で海外では、カウントダウンに始まり、元日になった瞬間、花火を打ち上げて盛り上がるのが定番だ。ただ、年末年始の休みの期間はそれぞれ異なる。フイリピンは日本と同じように長期休暇で、クリスマス前後から正月三が日までと日本より長い。その他4国は年末年始の2日間程度。長期休暇になる各国の重要な祭日や行事は1月に紹介する。

|| 次回回は1月9日掲載 ||

音声はこちら↓



外国の方に関わる相談や情報提供は

■しまね国際センター  
相談専用ダイヤル  
070-3774-9329